（リスクアセスメント）　立 入 防 止 柵 工　作 業 手 順 書

会社名	中日本ﾊｲｳｪｲ･ﾒﾝﾃﾅﾝｽ名古屋㈱	主な設備、仕様機械	主な使用工具、器具	安全設備、保護具	使用材料
作成日	令和6年11月7日	2tトラック	インパクト、発電機、サンダー	ﾍﾙﾒｯﾄ、耐切創手袋、安全靴、安全ﾁｮｯｷ、	胴縁
改訂日	令和6年11月7日	連絡車	大ハンマー、クリッパー	保護ﾒｶﾞﾈ	支柱
作成者	小財		水平器、水糸	しらすんだ一受信機、消火器	金網
必要資格等	運転免許（普通、準中型）　資格（研削砥石の取替業務に係る特別教育）			作業人員　2～5 名	その他
備考					

作業工程	No	単位作業 と その主な手順	危険有害要因（予測される災害・事故）（品質、トラブルも含む）	危険要因 可能性	重大性	評価	危険有害要因低減対策	誰が 点検・確認	対策後 可能性	重大性	評価
準備工		**作業前ミーティング**									
	1	健康状態を確認する	風邪、飲酒等により正常判断が出来ない	4	5	20	体調の確認、アルコールチェックを行う	全員	1	1	1
	2	服装、保護具の点検をする	保護具を忘れてしまい、ケガに繋がる	3	4	12	確認時に保護具の数量不足が無いようにする。	全員	1	1	1
	3	機械・工具等の点検をする	機械工具使用時の故障によるケガ	3	4	12	作業前点検を行い、不備があるものについては取替える	全員	1	2	2
	4	朝礼、KYミーティングを行う	注意事項を聞き落とし現場で事故を起こす	3	4	12	KYミーティングにて危険箇所を確認する(メモを取る)	全員	1	1	1
	5	作業手順の確認をする	各自の作業が分からず、現場で不安全行動を起こす	3	3	9	個人の作業内容、作業手順を確認する	全員	1	2	2
	6	車両点検、荷姿チェックをする	作業車の積荷、スペアタイヤの落下	4	4	16	車両点検、荷姿チェック、飛散防止を行う	全員	1	2	2
移動		**現場への移動**									
	1	交通ルールを守り運転する	人身、物損事故	3	5	15	指差呼称を実施して安全確認する	運転手、助手	2	5	10
	2	高速道路に入る前にプレート区間の確認	プレート区間外使用、不正使用	2	1	2	通用区間、プレート、車番を確認する	運転手、助手	1	1	1
	3	規制進入時は保安員の指示で進入する	一般車の追突、規制内への誤進入	3	1	3	保安員は適切な誘導を行う	保安員	1	1	1
	4	規制内に車両を駐車する	車両が動いて、他のものに接触する	3	2	6	ハンドル切、サイドブレーキ、輪止めを必ずする	全員	1	2	2
	5	規制内での移動	車両同士、または作業員との接触	2	2	4	車両移動は周囲の安全を十分に確認する	運転手	1	2	2
				2	2	4	保安員は運転手から見える場所で誘導を行う	保安員	1	2	2
本作業		**立入防止柵取替作業**									
	1	適切な保護具の着用	保護具未装着によるケガ	1	2	2	適切な保護具の着用確認	全員	1	2	2
	2	職長は、安全管理に心がける	作業員の不安全行動	1	2	2	職長は作業より、安全管理・仕上げ具合に留意する	職長	1	1	1
	3	金網及び胴縁撤去	金網の端部、胴縁の角でケガをする	2	2	4	保護具の着用と声掛け作業	作業員	1	2	2
	4	支柱を撤去	サンダーで切創する	2	2	4	耐切創用手袋を着用して作業を行う	作業員	1	2	2
	5	鋼管打設	打設時、周辺作業員の被災及び、足元の打撲	3	3	9	周囲、足元の安全を確認して作業を行う	作業員	1	2	2
	6	建柱	支柱の傾倒、高さ不足	2	2	4	水平器、水糸を使用する	作業員	1	1	1
	7	金網及び胴縁を設置	材料で手先にケガをする	2	2	4	保護手袋をしっかり着用して作業する	作業員	1	2	2
	8	清掃	清掃不足による解放時に飛び石が発生する	1	3	3	複数の人で路面清掃チェックを行う	作業員	1	1	1
片付け		**片付け**									
	1	廃材の積込み	積込時廃材との接触によるケガ	1	3	3	保護具の着用、及び合図による確認	全員	1	1	1
	2	積荷の固定	積荷が落下する	2	2	4	車両移動前、荷姿チェックを確実に行う	全員	1	2	2
	3	車両の離脱	一般車両と接触する	2	2	4	車間距離を十分に確保して流出する	運転者	1	2	2

参　考　図　（写　真　等）

【セーフティーバイブル】
・全体編【WH-10】保護メガネ
・全体編【WH-11】耐切創手袋
・全体編【WH-12】後退誘導員の配置
・全体編【WH-18】資格者証携帯